

# 愛称通りを歩く ⑮

## サンロード中の橋

大正時代半ばから続く、サンロード中の橋商店街は、新大橋通りから中之橋南詰まで南北に約400m、107件の店が軒を連ねています。毎日15時から20時は歩行者天国、台所に密着した商店街だけに、夕方になるにつれ、今日のおかずを買い求める主婦たちで賑わってきます。

「当時から商店街の長さや店数はあまり変わっていないんですよ」という商店街振興組理事長の福井さんは、明治末から続く理容室の3代目。今では4代目の息子さんらが跡を継いでいます。

若い後継者を育て、活力のある商店街を作り上げていくことがこれからの課題だそうです。

通りを歩いていると、八百屋などの生鮮食品店と並んで、婦人服店が多いのが目に付きます。もともとこの大島地区は、紡績関係の工場が多かった所。その名残なのかと聞いてみましたが、特に関係があるわけではないそうです。

また紡績業とともにこの地域に多かったのが、染物屋。繊維問屋のある日本橋に近く、広い仕事場と干場のための土地が得やすかったからとか。

商店街の中段、海苔屋を左に曲がった所に、今では江東区にた

一軒残る江戸更紗を染める工房があります。

「あと10年かなあ。跡を継ぐ者もいないし、兄弟で細々とやっていますよ」という弟の佐野勇二さんに彫られた型紙の上から丹念に刷毛で色を置き、緻密な模様を生み出していきます。

「今じゃこつこつ年季のいる仕事はなくなっていくばかりだなあ」



と兄の利夫さんが少し寂しげにつぶやきます。

路地裏では、子供たちが小さなラジコンカーを走らせて遊んでいました。たとえ遊び道具は変わっても、そんな風景は変わりません。塀の向こうでは、また新しい高層住宅が建築されています。この先どんな街が生れていくのでしょうか？

▲路地裏で遊ぶ子供たち



▲江戸更紗



### MAP

現在工事中

高速7号 小松川線

中之橋南詰

サンロード中の橋

たんご屋  
酒屋  
お竹でも  
便所  
古い店構え  
洋服店  
食品店  
海苔屋  
スーパー  
八百屋

北京料理店  
スポーツ用品店  
製麺所  
デリカ  
八百屋  
そば屋  
たけみ屋  
風呂屋  
理容室  
婦人服店  
大型の  
コインランドリー

今日の  
おみやげ

江東区登録  
無形文化財  
保持者

現在  
マンションを  
建築中

都営新橋線  
大島駅

新大橋通り

毎日15時～  
20時は  
歩行者天国に  
なるよ!